



# 北九州市立 中尾小学校

学校だより  
学力特集号  
平成29年12月8日  
校長 倉本 京子



## 平成29年度 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成29年4月18日(火)に、6年生を対象として、「教科(国語, 算数)に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

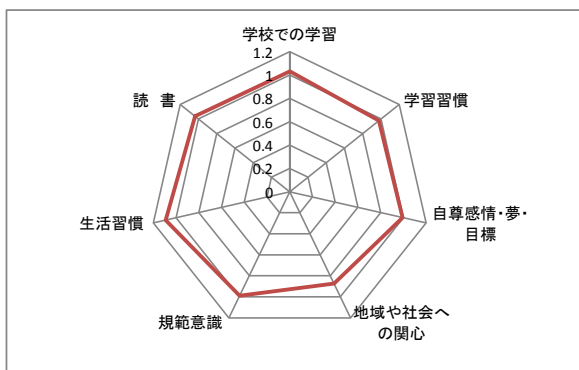
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析(傾向や特徴)	全国平均正答率との比較
国語A	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を正しく書く、読むに関しては、全国平均正答率を上回っていた。</li> <li>話すこと、読むこと、聞くことに関して(特に俳句の情景を捉える等)課題が見られた。</li> </ul>	下回っている
国語B	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的や意図に応じて自分の考えを話したり、構成を考えることはできていた。</li> <li>文章を読んで、自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えることについては課題が見られた。</li> <li>記述式の問題に対して全国平均正答率より高い傾向が見られた。</li> </ul>	同程度
算数A	<ul style="list-style-type: none"> <li>数量や図形についての(計算)技能については、全国平均正答率より高い傾向が見られた。</li> <li>量と測定、数量関係の領域について、課題が見られた。</li> </ul>	同程度
算数B	<ul style="list-style-type: none"> <li>無解答率が低く、記述式の問題について全国より正答率が高く、数学的な考え方に伸びが見られる。</li> <li>特に「量と測定」「図形」の領域の正答率が高い。</li> </ul>	上回っている

### 2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する児童質問紙調査結果の概要



#### 児童質問紙調査の結果分析

全体的に全国比と同じような結果になっています。学習の始めに本時のめあてがきちんと示され、学習の終わりにまとめや振り返りが行われている及び、学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると感じている児童が多かったです。今後も学校全体で推進していきたいと考えています。家庭学習の習慣や時間がやや少ないようです。テレビ(スマホ)等のゲームをする時間は60分未満の割合が全国より高い一方、4時間以上の割合も高かったです。地域等の行事に参加していないと考えている児童が多かったです。

## 学校教育目標

「すこやかに おおらかに たくましく伸びる児童の育成」

- 明るく、素直で、豊かな心を持つ児童
- 自ら考え、知力を磨く児童
- 健康で、たくましい児童

### 3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組(全校で・学年で・学級で)

##### ◎ 学力向上のための特設時間の実施

- ・ 中尾タイム(20分)で全校一斉に基礎学力定着の学習を行っています。5, 6年生は、火・木を中尾タイムロング(40分)とし、ひまわり学習塾の指導員や低学年の学級担任も参加して、5, 6年の学級担任と共にきめ細かな指導ができる体制を作り、学習指導を行っています。
- ・ 朝自習の時間に全学年で視写や百マス計算、読書等を行い、基礎学力を高める活動を行っています。
- ・ 火曜日の朝自習では、全校一斉にひまわり音読を行っています。休み時間にその月の音読暗唱を7年生(担任以外の教員)が聞き、合格シールや賞状を渡しています。

##### ○ 学習指導の工夫・統一

- ・ 全学級で1時間の学習において「めあて・まとめ・ふりかえり」を行い、児童が目的意識や学習の流れがわかるように工夫しています。また、「話し方・聞き方のあ・い・う・え・お」や学習ルールを全校で統一し、6年間を通して一貫性のある学力の向上を目指しています。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

##### ○ 家庭学習について

- ・ 家庭学習は学年×10分+10分以上(例:2年生の場合  $2 \times 10 + 10 = 30 \Rightarrow 30$ 分以上)を目安に推進しています。
- ・ 長期休業日の宿題に、全国学力テストの過去問題やアシストシート、WEB問題等を活用しています。

##### ○ あいさつ力をさらに高めるため、週に1回運営委員会の児童を中心に「あいさつ運動」を行っています。(中学校区で共同で実施)あいさつカード等で意欲化も図っています。

- 給食時間に食の大切さを知らせる放送や学級指導を行い、食に対する意欲を高めています。
- 規範教育の講演等を行い、個人情報の大切さや、ネットの怖さを学年に応じて繰り返し指導していきます。